

2021年3月10日

(公財) 日本科学技術振興財団

(公社) 映像文化製作者連盟

(公財) つくば科学万博記念財団

(一財) 新技術振興渡辺記念会

「第62回科学技術映像祭」入選作品の決定および 入選作品発表会・表彰状授与式について

優れた科学技術映像を選奨することを目的として開催しております第62回科学技術映像祭の入選作品、12作品(ダブル受賞含む)が決定しましたのでご案内いたします。

選定された作品は、内閣総理大臣賞(1作品)、文部科学大臣賞(3作品)、部門優秀賞(6作品)、特別奨励賞(1作品)、つくば科学万博記念財団理事長賞(1作品)、新技術振興渡辺記念会理事長賞(1作品)、科学技術館館長賞(1作品)が企画者ならびに製作者に贈られます。

表彰式は、科学技術週間協賛行事として2021年4月16日(金)午後2時から科学技術館サイエンスホール(東京都千代田区北の丸公園2番1号)にて開催いたします。また表彰状の授与とともに、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞受賞作品の企画・製作者より、制作秘話など受賞記念スピーチをいただきます。なお、入選作品は、科学技術館(4月15日(木)、16日(金))のほか全国各都市の科学館等で上映会が開催されます。

内閣総理大臣賞(1作品)

たづ鳴きの里 ～タンチョウを呼ぶ農民たちの1500日～

企画・製作：北海道テレビ放送株式会社

文部科学大臣賞(3作品)

自然・くらし部門

NHKスペシャル 巨大地下空間 龍の巣に挑む

企画・製作：日本放送協会

研究・技術開発部門

NHKスペシャル 新型コロナ 全論文解説 ～AIで迫る いま知りたいこと～

企画・製作：日本放送協会

教育・教養部門

スギメ(3万年前の航海 徹底再現プロジェクト)

企画・製作：独立行政法人 国立科学博物館

部門優秀賞(6作品)：別紙1参照

特別奨励賞(1作品)：別紙1参照

つくば科学万博記念財団理事長賞(1作品)：別紙1参照

新技術振興渡辺記念会理事長賞(1作品)：別紙1参照

科学技術館館長賞(1作品)：別紙1参照

☆入選作品のシノプシス、写真は別紙2、3を参照

お問合せ先

科学技術映像祭事務局(公益財団法人日本科学技術振興財団 内)

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号

TEL. 03-3212-8487 FAX. 03-3212-0014 E-mail filmfest@jsf.or.jp

※入選作品の文字データ、写真データが必要な方は、日本科学技術振興財団・科学技術映像祭事務局までお問い合わせください。E-mailや郵送等にてお送りさせていただきます。

第 62 回科学技術映像祭の概要

科学技術映像祭は、優れた科学技術映像を選奨することで科学技術への関心を喚起するとともに、その普及と向上をはかり、社会一般の科学技術教養の向上に資することを目的として 1960（昭和 35）年より開催し、今回、第 62 回を迎えました。

優れた科学技術映像の選定にあたっては、まず運営委員会（委員長：永野博（公社）日本工学アカデミー顧問、他委員 6 名）を組織し、運営委員会の示す基本方針の下、2020 年 1 月 1 日から 2021 年 1 月 25 日までに完成または放映された作品を公募し、「自然・暮らし部門」「研究・技術開発部門」「教育・教養部門」の 3 部門に対し、34 機関から 65 作品が出品されました。出品された作品について、小出重幸審査委員長（科学技術ジャーナリスト会議）をはじめとして 13 名の審査委員により審査試写ならびに討論を実施し、入選作品を選出、運営委員会において決定しました。決定した作品には、内閣総理大臣賞（1 作品）、文部科学大臣賞（3 作品）、部門優秀賞（6 作品）、特別奨励賞（1 作品）、つくば科学万博記念財団理事長賞（1 作品）、新技術振興渡辺記念会理事長賞（1 作品）、科学技術館館長賞（1 作品）が製作者ならびに企画者に贈呈されます。

*主 催：（公財）日本科学技術振興財団 （公社）映像文化製作者連盟
（公財）つくば科学万博記念財団 （一財）新技術振興渡辺記念会

*後 援：文部科学省、NHK、（一社）日本民間放送連盟、（一社）日本新聞協会、
（一財）日本視聴覚教育協会、（一財）経済広報センター、
国立研究開発法人科学技術振興機構、全国科学館連携協議会、
（公財）民間放送教育協会

*入選作品：別紙 1、2、3 参照

*表彰式

日 時：2021 年 4 月 16 日（金）14：00～15：35

会 場：科学技術館サイエンスホール

- ・表彰状授与式
- ・科学技術映像祭 受賞記念スピーチ
内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞受賞の企画・製作者に制作秘話などをスピーチしていただきます。

会 場：科学技術館サイエンスホール 東京都千代田区北の丸公園 2 番 1 号 お問い合わせ：科学技術映像祭事務局 Tel.03-3212-8487

*科学技術映像祭入選作品の上映

- ・2021 年 4 月 15 日（木）、16 日（金）の両日にわたり、科学技術館サイエンスホールにおいて科学技術映像祭入選作品を全て上映いたします。

（注）新型コロナウイルス感染症拡散防止のため、やむなく中止する場合がございます。開催の可否等については、科学技術映像祭ホームページ（<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/>）、科学技術館ホームページ（<http://www.jsf.or.jp/>）にてご確認ください。

- ・全国各地の科学館等で入選作品上映会を開催いたします。（別紙 4 参照）

*公式WEBサイト：<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/>

【別紙1】 入選作品一覧

表彰名	種別	部門	作品名	分数	製作機関 (企画・製作)	企画・委託機関
内閣総理大臣賞	テレビ番組	自然・暮らし部門	たづ鳴きの里 ～タンチョウを呼ぶ農民たちの1500日～	47分	北海道テレビ放送株式会社	-
文部科学大臣賞	テレビ番組	自然・暮らし部門	NHKスペシャル 巨大地下空間 龍の巣に挑む	49分	日本放送協会	-
文部科学大臣賞	テレビ番組	研究・技術開発部門	NHKスペシャル 新型コロナ 全論文解説 ～AIで迫る いま知りたいこと～	54分	日本放送協会	-
文部科学大臣賞	映画・ビデオ	教育・教養部門	スギメ (3万年前の航海 徹底再現プロジェクト)	87分	独立行政法人 国立科学博物館	-
部門優秀賞	映画・ビデオ	自然・暮らし部門	変形菌のふしぎな一生	21分	株式会社 ドキュメンタリーチャンネル	ミュージアムパーク 茨城県自然博物館
部門優秀賞	テレビ番組	自然・暮らし部門	介護崩壊～救えなかったクラスター～	25分	北海道テレビ放送株式会社	-
部門優秀賞	テレビ番組	研究・技術開発部門	ガリレオX 生物から学ぶ新技術 深化するバイオミメティクス	25分	ワック株式会社	-
部門優秀賞	テレビ番組	教育・教養部門	日本のチカラ ヒメタツに魅せられて ～再生へ向かう誇りの海～	26分	株式会社 熊本放送	公益財団法人 民間放送教育協会
部門優秀賞	テレビ番組	教育・教養部門	120秒の科学 未来につながる	32分	テレビ大阪株式会社	株式会社 ジェイワークス
部門優秀賞	テレビ番組	教育・教養部門	NNND'20 カネのない宇宙人 信州 閉鎖危機に揺れる天文台	24分	株式会社テレビ信州	-
特別奨励賞	インターネット等で配信されている動画	教育・教養部門	なっとう いのちの力	8分	株式会社アイカム	全国納豆協同組合 連合会
つくば科学万博 記念財団 理事長賞	テレビ番組	教育・教養部門	120秒の科学 未来につながる	32分	テレビ大阪株式会社	株式会社 ジェイワークス
新技術振興 渡辺記念会 理事長賞	テレビ番組	研究・技術開発部門	ガリレオX 生物から学ぶ新技術 深化するバイオミメティクス	25分	ワック株式会社	-
科学技術館 館長賞	インターネット等で配信されている動画	研究・技術開発部門	かがくチップス 日本の骨格を描き出せ！ ～地質図作成プロジェクト～	5分	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	-

【別紙2】 入選作品シノプシス

表彰名	作品名	シノプシス
内閣総理大臣賞	たづ鳴きの里 ～タンチョウを呼ぶ農民たちの1500日～	かつて絶滅寸前まで追い込まれた国の特別天然記念物タンチョウ。このヒナが札幌近郊の長沼町にある「遊水地」で確認された。開拓以来、空知では100年以上ぶり。人工的に作られた施設にタンチョウを呼び、繁殖させるまでに至ったのはおそらく世界でも初めてといわれる。実はこの繁殖の成功には農民たちの「ある取り組み」があった。HTBは5年間にわたり現地での取材を続け、貴重なヒナの撮影に成功。田園風景の四季折々美しい映像を交えて描く。
文部科学大臣賞	NHKスペシャル 巨大地下空間 龍の巣に挑む	中国貴州省に「龍の巣」と畏れられてきた場所がある。そこは、世界最大の地下空間。あまりの闇の深さゆえ、地域のミャオ族は「そこは冥界、決して入ってはならない」と語り継いできた。龍の巣の全貌とは？その誕生の秘密とは？今回、2年にわたる交渉の末、中国政府から撮影の許可を得た。日中仏の国際共同チーム29名による、50日あまりの本格調査。最新の3Dレーザー測量によって浮かび上がってきたのは、全長870m、高さ185m、容積1000万㎡、東京ドーム8つがすっぽり入るといふ異世界の姿だった。 *作品情報* https://www6.nhk.or.jp/special/detail/index.html?aid=20200216
文部科学大臣賞	NHKスペシャル 新型コロナ 全論文解説 ～AIで迫る いま知りたいこと～	未知のウイルスはどこまで感染拡大を続けるのか。NHKが開発した“新型コロナ関連の全論文を学習した人工知能AI”を使い20万本以上の論文を解析することで、最先端の研究成果を徹底解説。「この冬、日本でも感染者が急増する？」「パンデミックはいつ収束する？」「感染拡大を食い止めるカギは？」等、今知るべき真実にとことん迫った。全論文解析から見えてきたのは、冬特有の感染リスクや脳を襲う新型コロナの真の脅威など。そしてAIが選りすぐった世界トップ研究者たちの示すコロナ克服の道筋とは…。
文部科学大臣賞	スギメ (3万年前の航海 徹底再現プロジェクト)	台湾と琉球列島の間には世界最大級の海流・黒潮が流れる。3万年以上前、祖先たちはそこをどうやって越えたのか？想定し得る古代の舟として草の舟を作り実験航海に挑むも、黒潮に吞まれ失敗。翌年、台湾で竹いかだに挑戦したが、やはり強大な黒潮に流された。そこで最後の候補だった丸木舟を石器で製作。不安定で転覆しやすい丸木舟に手こずるも、試行錯誤を重ね、2019年7月に男女5人が台湾を出航。眠気と疲労に耐えて2晩以上漕ぎ続けて与那国島へたどり着き、日本列島へ渡った祖先たちのドラマを再現した。 *作品情報* https://www.kahaku.go.jp/research/activities/special/koukai/
部門優秀賞	変形菌のふしぎな一生	本作品では、イタモジホコリという名前の変形菌の胞子から変形体が生まれ、バクテリアや菌類の菌糸を食べて成長し、ダイナミックに子実体へと変身を遂げ、再び胞子が作られるまでの一生を紹介しています。蛍光顕微鏡で撮影した変形菌の原形質流動や、微分干渉顕微鏡による胞子からアメーバ状細胞が誕生する瞬間、アメーバ状細胞の分裂、べん毛細胞が泳ぐところなど、これまで、ほとんど映像化されたことのない美しいシーンが満載。変形菌の一生を垣間見ること、その不思議で美しい世界に魅了されることでしょう。 *作品情報* http://www.documentary-ch.com/dvd/dvd-henkeikin.html

<p>部門優秀賞</p>	<p>介護崩壊 ～救えなかったクラスター～</p>	<p>北海道に第2波が押し寄せるなか、当時道内最大の新型コロナウイルス感染症のクラスター(感染者集団)となった札幌市の介護老人保健施設。取材班に職員からメールが届く「ひどいことになってる…。縦割りが邪魔をして後手に回る保健所の対応。支援も乏しく職員は感染や離職で2割ほどに。介護士は毎日泊まり込み、看護師はまったくのゼロという状態で、17人もの入所者が亡くなった。救える方法は無かったのか。札幌市と施設の報告書、独自取材を基に検証し、「介護崩壊」を起こさない為の教訓を探った。</p> <p>*作品情報* https://www.htb.co.jp/telemen/kaigo/</p>
<p>部門優秀賞</p> <p>新技術振興 渡辺記念会 理事長賞</p>	<p>ガリレオX 生物から学ぶ新技術 深化するバイオミメティクス</p>	<p>地球には水中で生活する生物や空を自在に飛びまわる生物など、私たち人間には到底真似できない機能や形状を持つ生物が数多く存在している。そのような生物の優れた特徴を学び・模倣することで技術へと応用するのが「バイオミメティクス(生物模倣)」という研究分野だ。バイオミメティクスは、これまでに工業や医療を始め、身近な様々な場所に活用されてきた。そして現在、観測技術と製造技術が向上したことで、「ペンギン」「マンボウ」「ハリセンボン」「蚊」から新たな技術が開発されようとしていた。</p> <p>*作品情報* http://web-wac.co.jp/program/galileo_x/gx20200823</p>
<p>部門優秀賞</p>	<p>日本のチカラ ヒメタツに魅せられて ～再生へ向かう誇りの海～</p>	<p>熊本県水俣市に広がる「不知火海」。かつて公害により生態系を破壊された歴史を持つ海だ。今、この海に全国のダイバーが潜りにきている。きっかけを作ったのは水俣在住のダイバー森下誠さん。水俣の海が持つマイナスイメージを払拭するため、ある珍しい生き物の生態を通して魅力を発信している。その生き物は国内で116年ぶりに確認された新種のタツノオトシゴ「ヒメタツ」。繁殖シーズンになると神秘的な生命誕生の瞬間を見ることができる。「死の海」とまで呼ばれた水俣の海で繰り広げられる生命の営みに迫った。</p> <p>*作品情報* https://www.minkyu.or.jp/program/nippon_no_chikara/242</p>
<p>部門優秀賞</p> <p>つくば科学万博 記念財団 理事長賞</p>	<p>120秒の科学 未来につながる</p>	<p>科学の目で眺めてみると身の回りにはたくさんの“なぜ？”が潜んでいます。“なぜ？”が導く発見や驚き。“なぜ？”には、今まで当たり前だと思っていた世界を変え、もっと楽しい未来につながる力がある。この番組では、科学の面白さがぎゅっと詰まった120秒の実験映像を通して、たくさんの“なぜ？”をお届けします。</p> <p>*作品情報* https://www.tv-osaka.co.jp/120sec_science/archives.html</p>
<p>部門優秀賞</p>	<p>NNNDキュメント'20 カネのない宇宙人 信州 閉鎖危機に揺れる天文台</p>	<p>「人類史上初ブラックホールの撮影に成功」「はやぶさ2着陸成功」日本の宇宙科学は、世界で輝かしい実績をあげている。しかし、この栄光の裏側で研究の現場は苦境に立たされている。長野県・八ヶ岳のふもとにある国立天文台・野辺山宇宙電波観測所が今、財政難で閉鎖の危機に陥っているのだ。「経済的利益」を重視する国の政策によって、観測所の資金が大幅に減ったのが原因だ。存続をかけて奮闘する天文学者を1年間追った。</p> <p>*作品情報* https://www.tsb.jp/bangumi/ch4/2019/11/post-1165</p>

<p>特別奨励賞</p>	<p>なっとう いのちの力</p>	<p>大豆と納豆菌、いのちのちが出会った時、納豆が生まれる。納豆をかき混ぜると出てくるネバネバ。顕微鏡で見ると、休眠状態の芽胞が見える。適度な環境になると、発芽して、納豆菌は分裂もせずに伸び広がる。納豆菌が描き出すふしぎな文様。その素早い成長には、増殖の速い大腸菌も及ばない。環境が変われば、再び芽胞化する、環境変化に対応して生き延びる納豆菌のたくましさ。過酸化水素のある環境で伸び悩む乳酸菌も納豆菌の培養エキスで元気を取り戻す。</p> <p>はるかな昔から、納豆は日本人の健康を支えてきた。</p> <p>*作品情報* http://www.icam.co.jp/ja/movie/2020v01.html</p>
<p>科学技術館長賞</p>	<p>かがくチップス 日本の骨格を描き出せ！ ～地質図作成プロジェクト～</p>	<p>今から135年前、国の施策によって始まった壮大なプロジェクトが現在も続いている。国家を作る大地がどのような岩石で出来ているのかを詳細に調査する、言わば日本の骨格図を描き出す一大計画(地質図作成)である。土地を形作る地層や岩石の種類、年代が描かれており、地下資源の調査や、災害予測の元になる国土の基本情報を、約20キロメートル四方の地質図として完成させるには、研究者の地道な調査活動が欠かせない。詳細な国土の基本情報に貢献するため、今なお険しい調査を続け地質図を作り続けている。</p> <p>*作品情報* https://www.youtube.com/watch?v=b16iqokbFgE</p>

【別紙3】 入選作品写真

01 内閣総理大臣賞 自然・くらし部門
たづ鳴きの里 ～タンチョウを呼ぶ農民たちの1500日～



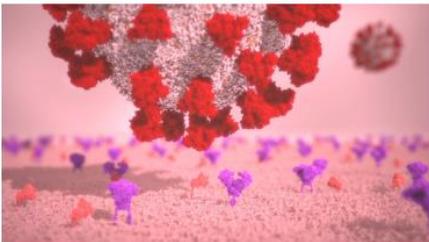
田園を舞う2羽 北海道では水田地帯でタンチョウの姿が見られるのは稀

02 文部科学大臣賞 自然・くらし部門
NHKスペシャル 巨大地下空間 龍の巣に挑む



初めて照らし出された龍の巣 ミャオティン(手前は撮影隊)

03 文部科学大臣賞 研究・技術開発部門
NHKスペシャル 新型コロナ 全論文解説 ～AIで迫る いま知りたいこと～



新型コロナウイルスは様々な臓器に感染することができる

04 文部科学大臣賞 教育・教養部門
スギメ (3万年前の航海 徹底再現プロジェクト)



黒潮を越え、漕ぎ続けて与那国島にたどり着いた

05 部門優秀賞 自然・くらし部門
変形菌のふしぎな一生



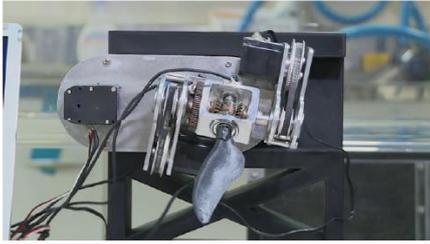
イタモジホコリの子実体

06 部門優秀賞 自然・くらし部門
介護崩壊 ～救えなかったクラスター～



病院に運ばれる入所者

07 部門優秀賞／新技術振興渡辺記念会理事長賞 研究・技術開発部門
ガリレオX 生物から学ぶ新技術 深化するバイオミメティクス



ペンギンの泳ぎ方を模倣した推進装置

08 部門優秀賞 教育・教養部門
日本のチカラ ヒメタツに魅せられて ～再生へ向かう誇りの海～



ヒメタツのオスによる出産

09 部門優秀賞／つくば科学万博記念財団理事長賞 教育・教養部門
120秒の科学 未来につながる



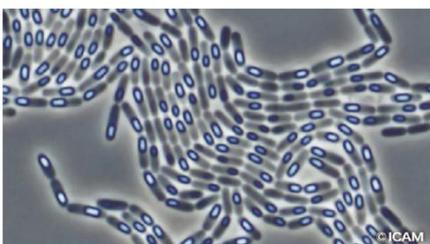
比重

10 部門優秀賞 教育・教養部門
NNNDキュメント'20 カネのない宇宙人 信州 閉鎖危機に揺れる天文台



野辺山宇宙電波観測所のシンボル「45m電波望遠鏡」

11 特別奨励賞 教育・教養部門
なっとう いのちの力



芽胞を作り生き延びる納豆菌

12 科学技術館館長賞 教育・教養部門
かがくチップス 日本の骨格を描き出せ！ 地質図作成プロジェクト



20万分の1の地質図

【別紙4】 入選作品発表会

※上映作品、プログラム等詳細は、各問合せ先まで

開催地	開催日	会場	問合せ
東京	4月15日(木)、16日(金)：全作品	科学技術館 サイエンスホール	03-3212-8487
東京	4月～2022年3月	科学技術館	03-3212-8487
つくば	4月13日(火)～ 2022年3月31日(木)	つくばエキスポセンター	029-858-1100
旭川	(調整中)	旭川市科学館・サイパル	0166-31-3186
帯広	(調整中)	帯広市児童会館(青少年科学館)	0155-24-2434
函館	6月1日(火)～30日(水)、 8月21日(土)～29日(日)、 11月1日(月)～30日(火)	はこだてみらい館	0138-26-6000
仙台	4月24日(土)～5月9日(日) ※4/26,5/6 休館	スリーエム仙台市科学館	022-276-2201
新潟	8月7日(土)～22日(日)	新潟県立自然科学館	025-283-3331
大洗	(調整中)	大洗わくわく科学館	029-267-8989
所沢	9月4日(土)～26日(日) ※土日祝日のみ	所沢航空発祥記念館	04-2996-2225
富山	7月10日(土)～8月29日(日)	富山市科学博物館	076-491-2125
大阪	4月12日(月)～18日(日)、 5月5日(水・祝)	大阪科学技術館	06-6443-5318
広島	8月1日(日)	広島市こども文化科学館	082-222-5346
徳島	(調整中)	阿南市科学センター	0884-42-1600
宮崎	7月21日(水)～8月29日(日)	宮崎科学技術館	0985-23-2700
鹿児島	10月1日(金)～31日(日)	鹿児島市立科学館	099-250-8511

※都合により中止または延期になる場合もあります。